

群馬県 JVIMS 判定員(技術統計判定員)募集のお知らせ

◎JVIMS、JVIMS 判定員とは？

「JVIMS」とは、「日本バレーボールリーグ機構」(=Vリーグ機構)が開催する V.LEAGUE において、選手の基本技術情報の統計を、公式記録として処理・記録するシステムのことです。テレビ解説等によく聞く「A 選手のアタック決定率は～」などの情報は、JVIMS がリアルタイムで収集する情報によるものです。また、リーグ戦や大会の「A 帳票」「B 帳票」というレポートの作成も行っています。

「JVIMS 判定員」とは、この選手の基本技術情報を入力・処理し、記録する役割のある人のことです。

◎具体的な仕事内容

選手のスキルを判定・評価・コールする「判定」、専用ソフトを使い入力する「入力」、筆記する「記録」などがあります。JVIMS の特色として、専用ソフトが簡単であり、習得しやすいということが挙げられます。

◎群馬県での活動について

基本的には群馬県開催の V リーグの試合を担当することになります。(V2 女子の「群馬銀行グリーンウイングス」のホームゲームがほとんどです)その他、資格取得の講習会や研修(春高予選時)、他県の人不足による応援があることもあります。2019-20シーズン、高崎アリーナで行われた男子のファイナル、2020-21シーズンの天皇杯ファイナルラウンドでも業務がありました。今シーズンの残りの担当大会は、1月15-16日の前橋大会、2月5-6日の前橋大会、いずれも群馬銀行のホームゲームです。協力してくださる方々には、参加できる日に協力していただいています。

◎その他

各業務や研修会により異なることがありますが、交通費支給、昼食支給である場合がほとんどです。交通費や参加費、研修費などの実費負担はほとんどありません。

◎こんな人におすすめ

- ・バレーボールのデータに興味がある
 - ・Vリーグに関する仕事がしてみたい
 - ・群馬県のバレーボールに貢献したい
 - ・バレーボールを観るのが好きだ etc
- ※JVIMS 業務の性質上、審判業務との兼任は難しいです。

連絡先 t-watanuki@edu-g.gsn.ed.jp

群馬県バレーボール協会 技術情報管理責任者(JVIMS主任) 綿貫 智康